

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 1 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40.5	コロナ禍を脱したにも拘らず、コロナ禍の状況を引きずっていたため施設内で過ごすことが多く、利用者様の「外に出たい。」という思いに報いることが出来ていなかった。	季節ごとの外出や外食、月の行事の充実を図る。	毎月の行事担当を決め、1ヶ月前から利用者様の意向を聞き入れながら、十分練り上げた計画を立て、実行していく。	12ヶ月
2	35	災害時、緊急時の地域住民との連携を検討し、災害時等の施設の役割について考える。	BCPのなかの災害時、緊急時の対応について利用者・職員・地域住民・関係機関と連携を図る。	作成したBCPを職員に周知徹底し、災害時・緊急時の訓練を施設利用者と職員・地域住民・消防関係者と共に行う。	12ヶ月
3	2	コロナ禍の前は、地域の行事や小中学校の運動会等に出向き地域の方たちと交流を図っていたが、コロナ禍以降は、地域行事への参加ができていない。	地域の行事に参加し、地域住民との交流を図る。	地域の行事を毎月の広報やチラシ等で把握し、前もって参加可能かどうかを確認し、参加可能な行事には利用者様を連れて参加する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月